ハンズオンセミナー2

11月16日(土) 13:00~15:00 HS会場② 42F 富士 「皮膚の外科手技~理由を考えて実践しよう~」

オーガナイザー

中村 善雄 (慶應義塾大)

チューター

帆足 俊彦(日本医大)

金子 高英 (順天堂大浦安病院) ※左利き担当

須山 孝雪 (獨協医大埼玉医療センター)

大芦 孝平 (埼玉県立がんセンター)

緒方 大(国立がん研究センター中央病院)

髙井彩也華 (防衛医大)

小林 研太 (慶應義塾大)

伏間江貴之 (東京医療センター)

開催日時

11月16日(土)13:00~15:00

テーマ

皮膚の外科手技〜理由を考えて実践しよう〜

対象

外科手技の習得に満足していない方

目的

外科基本手技の確認と理解

内容

皮膚科診療において外科的手技は必須であるが、正しい手技を学べる機会は必ずしも多くないのではないかと 思う。本セミナーでは模擬実習を通じて正しい術野の作り方一基本手技を見直し、「なぜそうするのか」を理 解していただく。豚皮を用いた皮膚切開・縫合、皮弁形成、植皮、更にはペアン・絹糸を用いた血管の結紮・ 止血、ドレーン固定など様々な場面に対応できるよう準備している。日頃の疑問を直接チューターにぶつけて ほしい。